

テレビ会議システムの検討状況について

1 これまでの検討状況

- 7月に三重県で開催された全国知事会議において、テレビ会議システムの導入に向け、情報化対策推進特別委員会（以下、「委員会」という。）において具体的な検討を進めることとなった。
- 委員会においては、下部組織として、検討への参画を希望する17都道府県で構成するワーキンググループ（以下、「WG」という。）を設置し、これまで8月7日と9月15日の2回にわたり検討を行った。
- WGでは、主に費用対効果を高める観点から、次の2点について意見が多かった。
 - ・ テレビ会議システムの導入は、全国知事会の常任委員会や特別委員会での議論の場にできる限り知事本人の意見等を反映させ、より実質的な意見交換と迅速な意志決定を可能にすることを主目的とするものであるが、可能な限り、都道府県間における会議等においても利用できるシステムとすべきではないか。
 - ・ TV会議システムより使い勝手、画面の大きさや画質が劣るものの、コスト面で有利なWeb会議システムの導入を検討すべきではないか。
- その結果、WGでは、テレビ会議システムとWeb会議システムの2案を委員会に提案することとなった。

2 今後のスケジュール

- 11月 委員会の開催
 - 次期全国知事会議での検討結果の報告に向けて、委員会を開催し、WGから報告のあった2案を1案に決定。その際、以下の観点等について十分検討する。
 - ・ 初期整備経費
 - ・ 経常運用経費
 - ・ 画質・操作性等
 - ・ 整備工事期間
- 12月 全国知事会議への報告
 - 委員長から委員会での検討結果報告。